

## 1 外国人人口推移

新居浜市の人口は、緩やかな減少傾向ですが、外国人登録者数は毎年増え続け、平成19年12月末現在で、999人と、10年前の592人に比べ、約1.6倍に増加しています。

国籍の内訳は、中国が韓国・朝鮮を抜き38%、韓国・朝鮮が34%、続いてフィリピンが13%、ペルー、ブラジルと続いています。

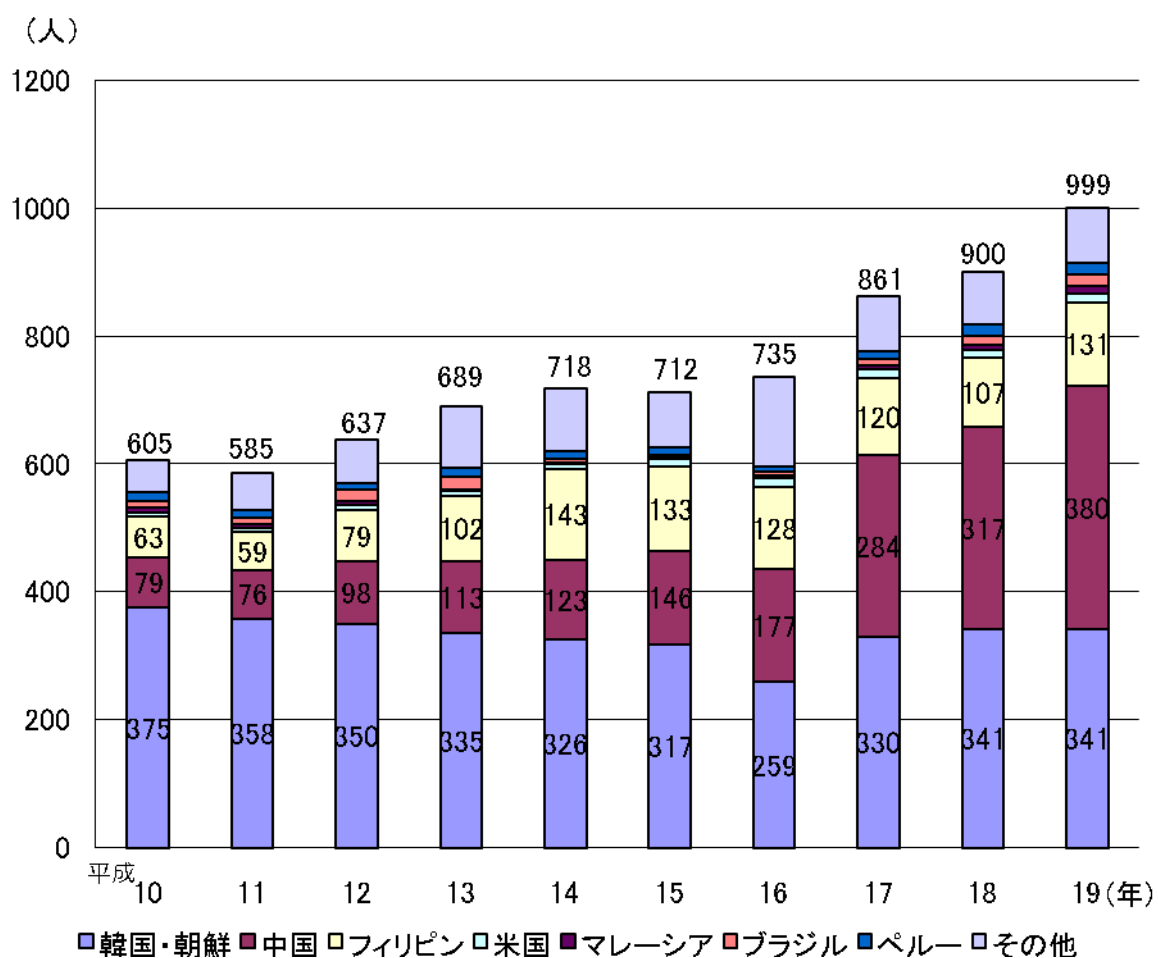
在住外国人国籍別人口（各年12月末現在）

(人)

年別	世帯数	総数		韓国及び朝鮮		中国		フィリピン		米国		ル- ヲ		ブラジル		ペルー		その他		
		計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成9年	347	592	254	338	177	222	27	21	2	55	5	4	5	—	7	5	16	5	15	26
10	383	605	262	343	167	208	42	37	4	59	4	3	7	—	5	6	12	2	21	28
11	364	585	264	321	167	191	38	38	5	54	4	2	6	—	4	6	10	2	30	28
12	432	637	283	354	159	191	49	49	6	72	6	3	5	1	9	8	9	2	40	28
13	488	689	272	417	146	189	57	56	4	98	2	5	2	—	10	11	9	5	42	53
14	531	718	280	438	145	181	62	61	13	130	5	3	1	—	3	4	8	3	43	56
15	540	712	292	420	143	174	70	76	17	116	10	2	—	1	2	3	9	2	41	46
16	574	735	302	433	143	116	88	89	9	119	11	3	1	2	4	2	7	2	39	100
17	697	861	361	500	155	175	131	153	9	111	10	3	4	2	10	—	10	2	32	54
18	709	900	416	484	168	173	162	155	7	100	8	4	6	2	14	1	12	6	39	43
19	797	999	456	543	163	178	179	201	16	115	9	5	9	2	18	—	14	5	48	37

資料：市民課

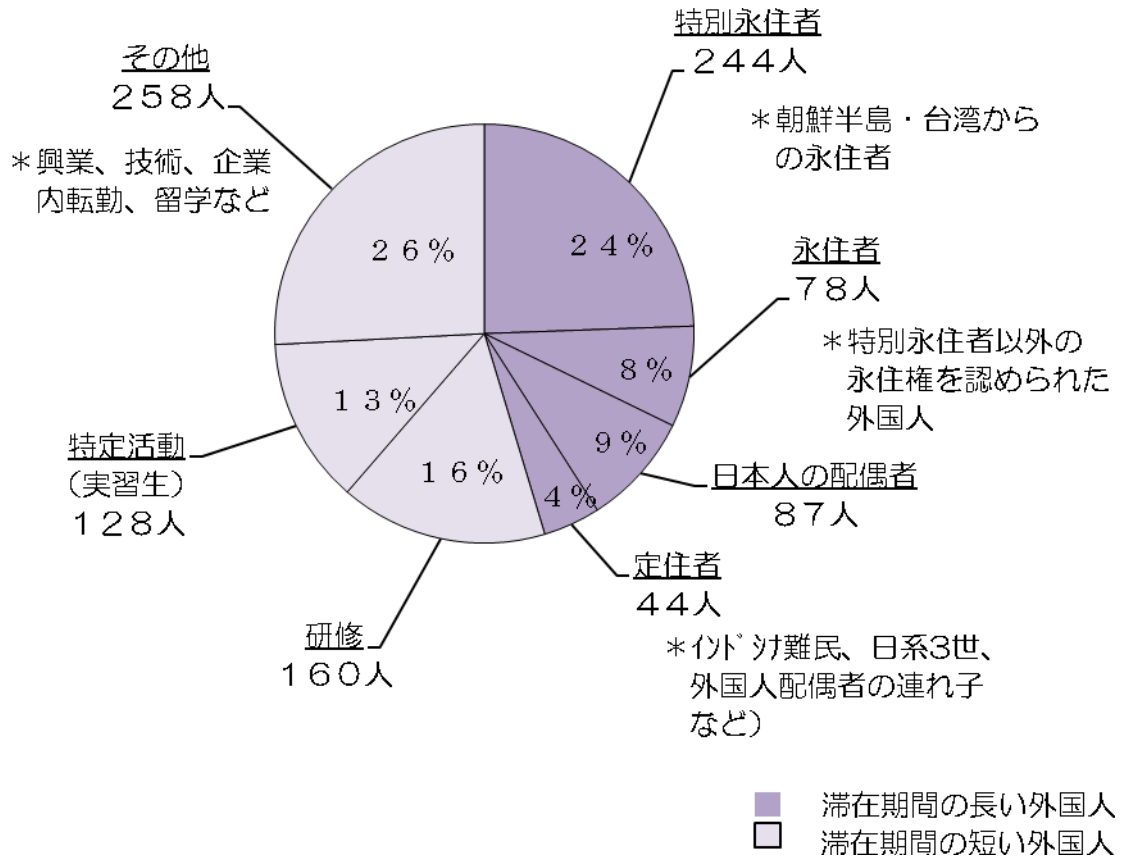
※その他日本と外国の重国籍をもつ人、日本人の養子になり、日本国籍を取得した元外国籍の子ども達なども本市に在住しています。



外国人が増加してきた背景には、まず、平成2年に日本の労働力不足から、外国人労働者の入国に関する規制緩和がなされたことと経済格差（賃金・所得格差）や日本側の人口減少などによる労働者の需要が組み合わさった結果と考えられます。

また、中国人が急増した原因としては、技術移転による国際貢献を目的として、市内企業が中国人研修生・実習生を多く受入れてきたことが影響しています。

在留資格別外国人登録割合（平成19年12月末）



上記在留資格別外国人登録割合をしてみると、滞在期間の短い外国人が全体の外国人の59%を占め、永住者などの割合（41%）を上回っています。

そのうち研修・特定活動の資格を持つ外国人は、全体の29%です。これは、先にも述べたように、国際貢献という立場で市内企業へ外国人の研修生・実習生の受入れが多くなされている結果と考えられます。

こうした新居浜市の特徴を踏まえ、国際化を考えていかなければなりません。